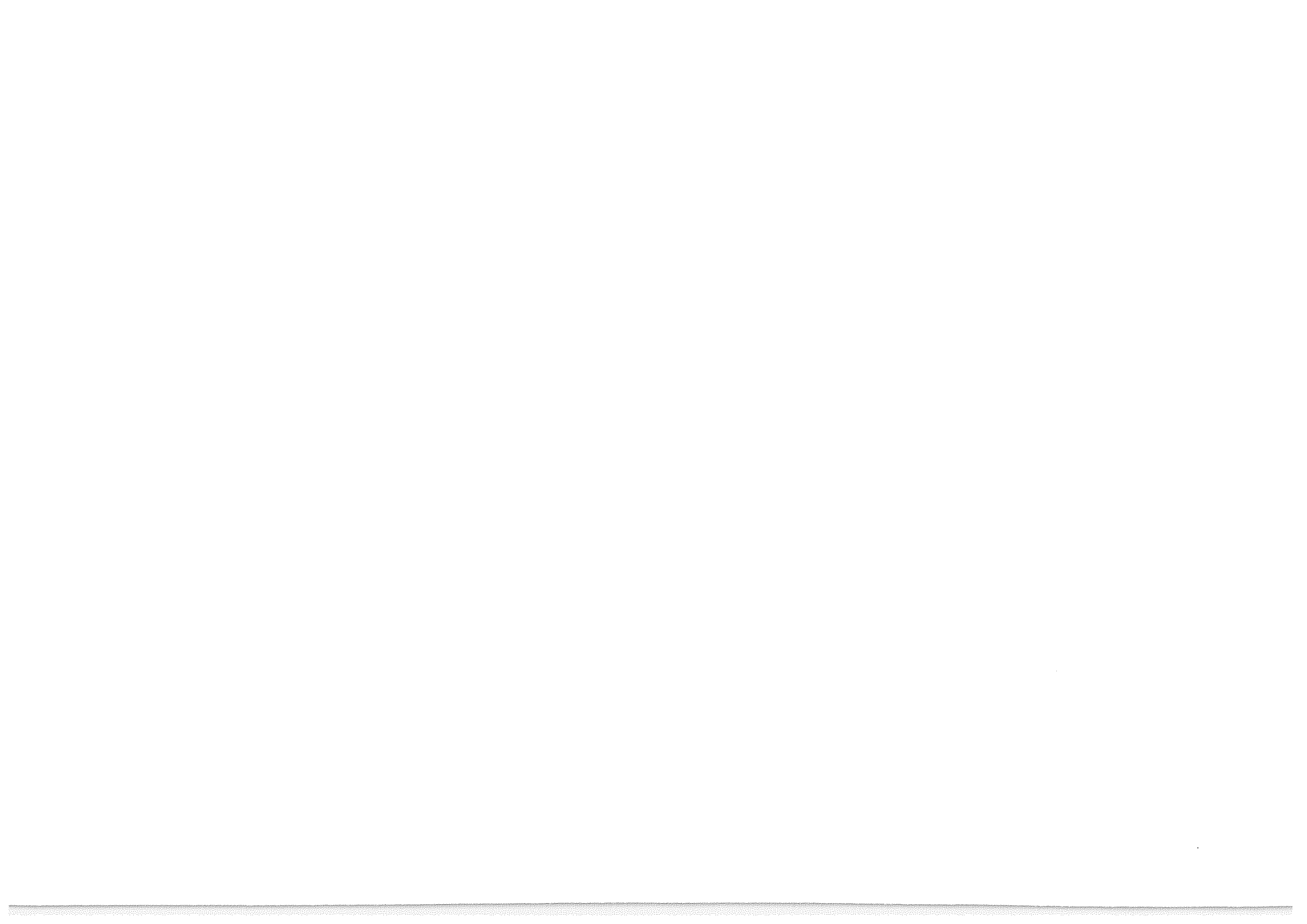


令和4年度

# 成田市下水道事業会計予算書



議案第30号

令和4年度成田市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度成田市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 処理区域内人口	101,500人
(2) 年間有収水量	10,455,700 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均有収水量	28,646 m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業	
管渠整備事業	713,123千円
ポンプ場整備事業	265,870千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 下水道事業収益		3,647,157千円
第1項 営業収益		1,475,982千円
第2項 営業外収益		2,171,175千円
	支	出
第1款 下水道事業費用		3,618,846千円
第1項 営業費用		3,543,095千円
第2項 営業外費用		71,751千円
第3項 予備費		4,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額392,324千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額93,096千円及び当年度分損益勘定留保資金299,228千円で補てんするものとする。)

収		入
第1款	資 本 的 収 入	1,054,361千円
第1項	企 業 債	737,000千円
第2項	出 資 金	85,960千円
第3項	補 助 金	228,923千円
第4項	工 事 負 担 金	2,478千円
支		出
第1款	資 本 的 支 出	1,446,685千円
第1項	建 設 改 良 費	1,057,945千円
第2項	企 業 債 償 還 金	387,740千円
第3項	予 備 費	1,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
公営企業会計システム借上料	令和4年度から令和9年度まで	9,986千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
成田市下水道事業	737,000千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、600,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用と営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 99,988千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業運営のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、179,452千円である。

令和4年2月18日提出

成田市長 小 泉 一 成

令和4年度成田市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 下水道事業収益			3,647,157	
	1 営業収益		1,475,982	
		1 下水道使用料	1,324,399	
		2 負担金	151,243	
		3 その他営業収益	340	
	2 営業外収益		2,171,175	
		1 他会計負担金	179,452	
		2 長期前受金戻入	1,980,677	
		3 消費税及び地方消費 税還付金	10,000	
		4 雑収益	1,046	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考	
1 下水道事業費用	1 営業費用		3,618,846		
			3,543,095		
		1 管渠費	76,167		
		2 ポンプ場費	185,919		
		3 総係費	181,294		
		4 流域下水道事業維持管理費	760,025		
		5 減価償却費	2,327,728		
		6 資産減耗費	11,962		
		2 営業外費用		71,751	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費		71,251	
		2 雑支出		500	
		3 予備費		4,000	
		1 予備費		4,000	



資本的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的収入			1,054,361	
	1 企業債		737,000	
		1 企業債	737,000	
	2 出資金		85,960	
		1 出資金	85,960	
	3 補助金		228,923	
		1 国庫補助金	228,923	
	4 工事負担金		2,478	
		1 工事負担金	1,136	
		2 受益者負担金	1,342	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的支出			1,446,685	
	1 建設改良費		1,057,945	
		1 管渠費	713,123	
		2 ポンプ場費	265,870	
		3 流域下水道事業建設費負担金	50,851	
		4 事務費	28,101	
	2 企業債償還金		387,740	
		1 企業債償還金	387,740	
	3 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

令和4年度 成田市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

( 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで )

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	4,215
減価償却費	2,327,728
資産減耗費	11,962
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,049
長期前受金戻入額	△ 1,980,677
支払利息	71,251
未収金の増減額 (△は増加)	3,010
未払金の増減額 (△は減少)	△ 2,608
小計	433,832
利息の支払額	△ 71,251
業務活動によるキャッシュ・フロー	362,581
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 983,617
無形固定資産の取得による支出	△ 46,228
国庫補助金等による収入	228,923
工事負担金による収入	2,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 798,444
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	737,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 381,802
その他の企業債の償還による支出	△ 5,938
他会計からの出資による収入	85,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	435,220
資金増加額 (又は減少額)	△ 643
資金期首残高	88,697
資金期末残高	88,054

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	0	11	0	40,093	32,043	72,136	27,852	99,988
前 年 度	0	12	0	43,840	36,636	80,476	29,706	110,182
比 較	0	△ 1	0	△ 3,747	△ 4,593	△ 8,340	△ 1,854	△ 10,194

(単位 千円)

手当の内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	管 理 職 手 当	期末・勤勉 手 当	休日勤務 手 当
	本年度	1,332	5,484	1,740	1,292	2	5,292	744	16,127	30
	前年度	1,410	5,981	1,932	1,027	2	6,020	744	19,490	30
	比 較	△ 78	△ 497	△ 192	265	0	△ 728	0	△ 3,363	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考	
給料	△ 3,747	1. 給与改定に伴う増減分			
		2. 昇給に伴う増加分	513	平均昇給率 1.66%	
		3. その他の増減分	△ 4,260	職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 10人 1人 11人 前年度 12人 0人 12人 増減 △2人 1人 △1人	
手当	△ 4,593	1. 制度改正に伴う増減分	△ 598	期末・勤勉手当 △ 598	年間支給率 4.45月分 → 4.30月分
		2. その他の増減分	△ 3,995	扶養手当 △ 78 地域手当 △ 497 住居手当 △ 192 通勤手当 265 時間外勤務手当 △ 728 期末・勤勉手当 △ 2,765	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職
令和4年1月1日 現在	平均給料月額	311,100 円
	平均給与月額	410,124 円
	平均年齢	40歳0月
令和3年1月1日 現在	平均給料月額	299,225 円
	平均給与月額	394,596 円
	平均年齢	38歳5月

(2) 初任給

区 分	一般行政職	技能労務職
高校卒	154,900 円	169,100 円 (18歳運転手の場合)
大学卒	188,700 円	

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			区 分	一 般 行 政 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年1月1日 現 在	9	0	0.0	令和3年1月1日 現 在	9	0	0.0
	8	1	10.0		8	1	8.3
	7	0	0.0		7	0	0.0
	6	2	20.0		6	2	16.7
	5	3	30.0		5	3	25.0
	4	2	20.0		4	3	25.0
	3	2	20.0		3	2	16.7
	2	0	0.0		2	1	8.3
	計	10	100.0		計	12	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
一般行政職	主 事	主任主事	副 主 査	主 査	係 長	課長補佐	課 長	部 長

(4)昇給

区 分		一 般 行 政 職
本 年 度	職 員 数 (A)	11 人
	昇給に係る職員数 (B)	9 人
	号 給 数 内 訳	4号給 9 人
	比 率 (B) / (A)	81.8 %
前 年 度	職 員 数 (A)	12 人
	昇給に係る職員数 (B)	11 人
	号 給 数 内 訳	4号給 11 人
	比 率 (B) / (A)	91.7 %

(5)特殊勤務手当

区 分	一 般 行 政 職
給料総額に対する比率	0.01 %
支給対象職員の比率 (令和4年1月1日現在)	0.0 %
支給対象職員 1 人当たり平均支給月額	0 円
代表的な特殊勤務手当の名称	高 所 等 作 業 手 当



## (6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	(1.125 月分) 2.150 月分	(1.125 月分) 2.150 月分	(2.25 月分) 4.30 月分	有	
前 年 度	(1.175 月分) 2.225 月分	(1.175 月分) 2.225 月分	(2.35 月分) 4.45 月分	有	
一般会計の制度	(1.125 月分) 2.150 月分	(1.125 月分) 2.150 月分	(2.25 月分) 4.30 月分	有	

※ 支給期別支給率及び支給率計の（ ）内は、再任用職員に係る支給率である。

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支給率等	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	
扶養手当	同	じ
地域手当	同	じ
住居手当	同	じ
通勤手当	同	じ

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予 定 額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	損益勘定 留保資金	その他
下水道使用料等徴収事務委託料	千円 458,910 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	令和元年度から 令和3年度まで	千円 137,500	令和4年度から 令和7年度まで	千円 333,910 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	千円 0	千円 0	千円 333,910 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>
根木名川中継ポンプ場耐震補強工事委託料	143,100	令和3年度	—	令和4年度	143,100	82,200	0	60,900
下水道施設維持管理委託料	67,144	令和3年度	—	令和4年度	67,144	0	0	67,144
管渠整備事業	24,442	令和3年度	—	令和4年度	24,442	24,200	0	242
ポンプ場整備事業	6,446	令和3年度	—	令和4年度	6,446	6,300	0	146
公営企業会計システム借上料	9,986	—	—	令和4年度から 令和9年度まで	9,986	0	0	9,986



令和4年度 成田市下水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,725,772	
ロ 建物	390,046		
減価償却累計額	<u>△60,855</u>	329,191	
ハ 構築物	60,317,016		
減価償却累計額	<u>△8,191,749</u>	52,125,267	
ニ 機械及び装置	1,318,820		
減価償却累計額	<u>△387,936</u>	930,884	
ホ 工具、器具及び備品	661		
減価償却累計額	<u>△149</u>	512	
ヘ 建設仮勘定		<u>228,452</u>	
有形固定資産合計			55,340,078
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		<u>1,679,563</u>	
無形固定資産合計			1,679,563
(3) 投資その他の資産			
イ その他投資		<u>7,000</u>	
投資その他の資産合計			7,000
固定資産合計			<u>57,026,641</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			88,054
(2) 未収金		144,456	
貸倒引当金		<u>△4,000</u>	140,456
流動資産合計			<u>228,510</u>
資産合計			<u><u>57,255,151</u></u>

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,934,717		
ロ その他の企業債	41,622		
企業債合計	<u>4,976,339</u>		
固定負債合計			4,976,339
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	374,474		
ロ その他の企業債	5,938		
企業債合計		380,412	
(2) 未払金		64,327	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	4,658		
引当金合計		4,658	
(4) その他流動負債		410	
流動負債合計		<u>410</u>	
5 繰延収益			449,807
長期前受金		53,230,421	
長期前受金収益化累計額		<u>△7,733,074</u>	
繰延収益合計			<u>45,497,347</u>
負債合計			<u>50,923,493</u>
6 資本金			4,741,062
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	191,889		
ロ 県補助金	3,970		
ハ 受益者負担金	53,258		
ニ 受贈財産評価額	169,176		
ホ その他資本剰余金	1,123,424		
資本剰余金合計			<u>1,541,717</u>
(2) 利益剰余金			
イ 当年度末処分利益剰余金	48,879		
利益剰余金合計		<u>48,879</u>	
剰余金合計			<u>1,590,596</u>
資本合計			<u>6,331,658</u>
負債・資本合計			<u>57,255,151</u>

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	8 ～ 50 年
構築物	10 ～ 50 年
機械及び装置	6 ～ 30 年
車両運搬具	4 ～ 5 年
工具、器具及び備品	5 ～ 8 年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	45 年
-------	------

(3) リース資産

・所有権移転フラインダンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フラインダンス・リース取引に係るリース資産  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は1,148,186千円である。

Ⅲ. セグメント情報の開示

成田市下水道事業は、事業全体をもって単一セグメントとしている。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	2,537千円
<u>1年超</u>	<u>550千円</u>
計	3,087千円

令和3年度 成田市下水道事業予定損益計算書  
 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

				(単位 千円)
1	営業収益			
(1)	下水道使用料	1,193,199		
(2)	負担金	128,511		
(3)	その他営業収益	220	1,321,930	
2	営業費用			
(1)	管渠費	67,307		
(2)	ポンプ場費	129,881		
(3)	総係費	176,918		
(4)	流域下水道事業維持 管理費	668,209		
(5)	減価償却費	2,266,925		
(6)	資産減耗費	4,814	3,314,054	
	営業損失			1,992,124
3	営業外収益			
(1)	他会計負担金	110,602		
(2)	長期前受金戻入	1,920,339		
(3)	雑収益	1,122	2,032,063	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債 取扱諸費	74,918		
(2)	雑支出	424	75,342	
	経常損失			1,956,721
5	特別利益			35,403
(1)	過年度損益修正益	48,574	48,574	48,574
	当年度純利益			13,171
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			31,493
	当年度未処分利益剰余金			44,664





令和3年度 成田市下水道事業予定貸借対照表  
(令和4年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,725,772	
ロ 建物	239,797		
	減価償却累計額	△45,691	194,106
ハ 構築物	59,424,887		
	減価償却累計額	△6,123,770	53,301,117
ニ 機械及び装置	1,315,294		
	減価償却累計額	△251,380	1,063,914
ホ 工具、器具及び備品	661		
	減価償却累計額	△74	587
ヘ 建設仮勘定		265,313	
有形固定資産合計			56,550,809
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		1,741,288	
無形固定資産合計			1,741,288
(3) 投資その他の資産			
イ その他投資		7,000	
投資その他の資産合計			7,000
固定資産合計			58,299,097
2 流動資産			
(1) 現金預金			88,697
(2) 未収金		147,466	
貸倒引当金		△4,000	143,466
流動資産合計			232,163
資産合計			<u>58,531,260</u>

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,572,191		
ロ その他の企業債	47,560		
企業債合計		4,619,751	
固定負債合計			4,619,751
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	381,802		
ロ その他の企業債	5,938		
企業債合計		387,740	
(2) 未払金		66,935	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金			5,707
引当金合計	5,707		5,707
(4) その他流動負債			410
流動負債合計			460,792
5 繰延収益			
長期前受金		52,899,019	
長期前受金収益化累計額		△5,752,395	
繰延収益合計			47,146,624
負債合計			<u>52,227,167</u>
6 資本金			
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国库補助金	191,889		
ロ 県補助金	3,970		
ハ 受益者負担金	53,258		
ニ 受贈財産評価額	169,176		
ホ その他資本剰余金	1,123,424		
資本剰余金合計		1,541,717	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	44,664		
利益剰余金合計		44,664	
剰余金合計			<u>1,586,381</u>
資本合計			<u>6,304,093</u>
負債・資本合計			<u>58,531,260</u>

資本の部

4,717,712

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	8 ～ 50 年
構築物	10 ～ 50 年
機械及び装置	6 ～ 30 年
車両運搬具	4 ～ 5 年
工具、器具及び備品	5 ～ 8 年

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	45 年
-------	------

(3) リース資産

・所有権移転フラインクス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フラインクス・リース取引に係るリース資産  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 1,127,500 千円である。

Ⅲ. セグメント情報の開示

成田市下水道事業は、事業全体をもって単一セグメントとしている。

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	3,310千円
<u>1年超</u>	<u>3,087千円</u>
計	6,397千円



令和4年度成田市下水道事業会計予算  
実施計画内訳書



廣東省科學院 廣東省科學院

廣東省科學院 廣東省科學院





## 1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 下水道事業収益		3,647,157	3,570,524	76,633			
1 営業収益		1,475,982	1,463,932	12,050			
	1 下水道使用料	1,324,399	1,316,232	8,167	1 下水道使用料	1,324,399	
	2 負担金	151,243	147,300	3,943	1 一般会計負担金	150,599	雨水処理等負担金
					2 その他負担金	644	管理費負担金
3 その他営業収益	340	400	△ 60	1 手数料	340	指定工事店申請に関する手数料	
2 営業外収益		2,171,175	2,106,592	64,583			
	1 他会計負担金	179,452	181,017	△ 1,565	1 一般会計負担金	179,452	汚水処理等負担金
	2 長期前受金戻入	1,980,677	1,914,689	65,988	1 長期前受金戻入	1,980,677	
	3 消費税及び地方 消費税還付金	10,000	10,000	0	1 消費税及び地方 消費税還付金	10,000	
4 雑収益	1,046	886	160	1 下水道用地占用 料	956		
				2 その他雑収益	90	コピー代他	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 下水道事業費用		3,618,846	3,520,639	98,207			
1 営業費用		3,543,095	3,438,002	105,093			
	1 管渠費	76,167	61,823	14,344	1 給料	6,996	一般職員2名分
					2 手当	5,176	
					3 法定福利費	4,733	
					4 賞与引当金繰入 額	1,154	期末・勤勉手当分 973 法定福利費分 181
					9 備用品費	1,105	管渠関係備用品
					16 委託料	39,974	管渠清掃委託料他
					18 賃借料	743	土地借上料
					19 修繕費	16,000	管渠関係修繕
					28 保険料	286	下水道賠償責任保険料
	2 ポンプ場費	185,919	147,740	38,179	1 給料	3,120	一般職員1名分
					2 手当	1,827	
					3 法定福利費	1,984	

## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					4 賞与引当金繰入 額	501	期末・勤勉手当分 422 法定福利費分 79
					9 備用品費	44	ポンプ場関係備用品
					11 燃料費	200	自家用発電機燃料
					12 光熱水費	30,747	電気・水道料金
					14 通信運搬費	2,151	電話料他
					16 委託料	105,631	ポンプ場運転管理委託料他
					19 修繕費	39,000	ポンプ場関係修繕
					27 負担金	670	富里市管理施設維持管理費負担金
					28 保険料	44	建物総合災害保険料
	3 総係費	181,294	198,817	△ 17,523	1 給料	18,637	一般職員5名分
					2 手当	13,106	
					3 法定福利費	12,610	
					4 賞与引当金繰入 額	3,003	期末・勤勉手当分 2,518 法定福利費分 485

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					7 旅費	187	
					8 報償費	231	受益者負担金一括納付報奨金
					9 備用品費	273	図書、事務用品他
					10 被服費	11	
					11 燃料費	198	公用車燃料他
					13 印刷製本費	300	予算書及び決算書印刷他
					14 通信運搬費	23	郵送料他
					16 委託料	98,781	下水道使用料等徴収事務委託他
					17 手数料	2,451	下水道使用料等取扱手数料他
					18 賃借料	3,535	ネットワークシステム使用料他
					19 修繕費	10	公用車点検・整備
					27 負担金	23,895	県営水道給水区域下水道使用料徴収 事務負担金他
					28 保険料	43	自動車保険料他

## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					30 貸倒引当金繰入 額	4,000	
	4 流域下水道事業 維持管理費	760,025	762,403	△ 2,378	1 流域下水道事業 維持管理費負担金	760,025	印旛沼流域下水道事業維持管理費 負担金
	5 減価償却費	2,327,728	2,264,504	63,224	1 有形固定資産減 価償却費	2,219,774	建物 15,164 構築物 2,067,979 機械及び装置 136,556 工具、器具及び備品 75
					2 無形固定資産減 価償却費	107,954	施設利用権
	6 資産減耗費	11,962	2,715	9,247	1 固定資産除却費	11,962	機械及び装置他
2 営業外費用		71,751	78,637	△ 6,886			
	1 支払利息及び企 業債取扱諸費	71,251	78,137	△ 6,886	1 企業債利息	70,642	
					2 借入金利息	609	
	2 雑支出	500	500	0	1 還付金	500	下水道使用料等過誤納還付金

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
3 予備費		4,000	4,000	0			
	1 予備費	4,000	4,000	0	1 予備費	4,000	

## 2. 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本的収入		1,054,361	1,221,179	△ 166,818			
1 企業債		737,000	855,400	△ 118,400			
	1 企業債	737,000	855,400	△ 118,400	1 企業債	737,000	
2 出資金		85,960	100,118	△ 14,158			
	1 出資金	85,960	100,118	△ 14,158	1 一般会計出資金	85,960	
3 補助金		228,923	264,388	△ 35,465			
	1 国庫補助金	228,923	264,388	△ 35,465	1 社会資本整備総合交付金	228,923	改築更新下水道事業他
4 工事負担金		2,478	1,273	1,205			
	1 工事負担金	1,136	0	1,136	1 工事負担金	1,136	
	2 受益者負担金	1,342	1,273	69	1 受益者負担金	1,342	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本的支出		1,446,685	1,628,430	△ 181,745			
1 建設改良費		1,057,945	1,226,242	△ 168,297			
	1 管渠費	713,123	958,018	△ 244,895	16 委託料	118,197	管路施設実施設計委託他
					27 負担金	6,124	ガス管等移設工事負担金
					32 工事請負費	588,802	管路施設改築工事他
	2 ポンプ場費	265,870	207,632	58,238	16 委託料	248,028	ポンプ場施設改築工事委託他
					32 工事請負費	17,842	中継ポンプ場非常用自家発電設備 更新工事他
	3 流域下水道事業 建設費負担金	50,851	31,892	18,959	1 流域下水道事業 建設費負担金	50,851	印旛沼流域下水道事業建設費負担金
	4 事務費	28,101	28,700	△ 599	1 給料	11,340	一般職員3名分
					2 手当	7,353	
					3 法定福利費	7,472	
					4 賞与引当金繰入 額	1,936	期末・勤勉手当分 1,628 法定福利費分 308



## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
2 企業債償還金		387,740	401,188	△ 13,448			
	1 企業債償還金	387,740	401,188	△ 13,448	1 企業債償還金	387,740	企業債償還元金
3 予備費		1,000	1,000	0			
	1 予備費	1,000	1,000	0	1 予備費	1,000	



成田市下水道事業会計予算書  
発行 成田市  
編集 下水道課  
〒286-8585  
成田市花崎町760番地 TEL22-1111  
発行日 2022・2  
登録番号 成下21-036

